

講談

難波戦記

家康アナザーストーリー

連続読み他

「難波戦記」は現在の歴史とは異なり真田幸村が家康を追い詰め活躍するお話。これは豊臣・徳川の大阪人から狙ったウケを狙ったからでしょうか。

その一方で家康が窮地を逃れ活躍する講談も数多くあります。タイプの違う講談聴き比べをぜひお楽しみください。

令和5年

7月9日	日
7月23日	日
8月6日	日
8月26日	土

開場 13時

開演 14時

会場

さかい利晶の杜

1階茶室広間

参加費(各日・税込)

二千五百円

*3回以上参加の方に
お茶席券プレゼント

出演

旭堂南海

旭堂南湖

旭堂一海



主催 さかい利晶の杜

イラスト：怪人ふくふく コーディネーター：オフィススヒカ

講談「難波戦記」連続読み会 家康アナザーストーリー

今年は、家康が江戸に幕府を開いて420年にあたります。200年以上も続いた平和の礎を築き上げた家康の知られざる顔と、上方講談に語り継がれたアナザーストーリーに迫る連続講談会を開催いたします。

会場の茶室広間は、茶道三千家の御家元から御命名いただいた茶室です。靴を脱いで、リラックスしてご鑑賞いただけます。講談が始まる前に、展示や茶室をご覧いただき、お茶の世界を身近に感じてください。

【開催日】2023年7月9日(日)

4回連続の講談会です
7月23日(日)

8月6日(日)

8月26日(土)

【会場】1階茶室広間 靴下の着用をお願いします

【開場】13時00分

【開演】14時~15時45分 *途中、休憩あり

【参加費】2500円(各回毎・当日現金にて)
3回以上参加の方に、立礼呈茶券進呈

【参加定員】各回30名(要予約・先着順)

【出演と演目】

旭堂南海：徳川家康活躍の講談

「三方ヶ原の難戦」

「角屋船の由来(本能寺の変余話)」

「婿引出(小牧長久手余話)」

「小山評定(関ヶ原軍記)」

旭堂南湖：難波戦記より

「真田幸村の入城」

「冬の陣 般若寺の焼き討ち」

「夏の陣 平野の地雷火」

「夏の陣 家康討死」

旭堂一海：開口一番

お問い合わせ：さかい利晶の杜
TEL：072-260-4386 FAX：072-260-4725

〒590-0958 堺市堺区宿院町西2丁1-1
<https://www.sakai-rishonomori.com/>

3回以上参加の方へプレゼント♪

堺の和菓子と抹茶が楽しめる

「立礼呈茶券」お渡しの特典あり!

*半年間有効



旭堂南海

大阪大学文学部(国文学専攻)卒業前の平成元年2月に三代目旭堂南陵に入門。『太閤記』『関ヶ原軍記』『難波戦記』の講談を続き読みとして音源収録(総時間約150時間)。『関ヶ原』と『難波戦記』はCDとして販売中。『関ヶ原軍記』はYouTubeで無料配信中。その他、大道芸としてバイオリン演歌(書生節)もこなす。



旭堂南湖

平成11年4月、三代目旭堂南陵に入門。主演『映画 講談・難波戦記-真田幸村 紅蓮の猛将-』が全国ロードショー。「大阪舞台芸術新人賞」「文化庁芸術祭新人賞」「滋賀県文化奨励賞」受賞。著書「旭堂南湖講談全集」(レベル)「滋賀怪談 近江奇譚」(竹書房怪談文庫)、共著「怪談四十九夜 病室」(竹書房怪談文庫)好評発売中。



旭堂一海

平成11年鳥取県鳥取市生まれ。平成29年奈良大学文学部史学科に入学。令和元年9月、奈良大学中退後、旭堂南海に入門。

参加申込先(定員30名/各回)

申込は、さかい利晶の杜へ

専用申込みフォーム・電話・FAX・来館にてお申し込みください。

専用申込みフォーム→

TEL：072-260-4386(代表)
FAX：072-260-4725

6月1日(木)
受付開始



名前・ふりがな・電話番号・参加日を明記の上、お申し込みください。

FAXでのお申し込みの場合は、番号をよくお確かめの上、お送りください。

個人情報などの注意事項

- ・お預かりいたしました個人情報は、さかい利晶の杜が責任をもって管理し、本公演の運営以外の目的には使用いたしません。
- ・公演中、記録や広報目的のために写真・動画を撮影し、HP・SNS等で使用する場合がございます。予めご了承ください。